

(案)

自治基本条例アンケート調査について

- 1 目 的 自治基本条例第20条の規定に基づく「自治のあり方」
検証のため、市民の自治基本条例等の認知度や自治基本条
例の理念の浸透度などを確認する資料を作成
- 2 対 象 者 平成30年12月1日現在の住民基本台帳を基準とした
16歳以上の市民のうち、無作為抽出した2,000人
- 3 発 送 日 平成30年12月17日(月)
- 4 回答期限 平成31年 1月11日(金)
- 5 結果報告 平成31年2月開催予定の当審議会で結果(速報)報告
- 6 アンケートの視点
 - (1) ①…前回アンケートと同様の設問で、自治基本条例等の認知度の変
化を確認する。
 - (2) ❶…前回検証時に用いた「検証の視点」に基づいた設問で、参画と
協働のまちづくりの進捗度を確認する。

《参考》自治基本条例に規定する自治のあり方の検証に係る答申書(抜粋)

なお、審議会における具体的な検証の視点は、次のとおりです。

市民主体の自治が推進されているか

- ① 自治基本条例に基づいた運用がなされているか
- ② 自治基本条例が市民のために生かされているか
- ③ 自治基本条例の規定が市民に浸透しているか

時代や社会情勢の変化に即したものとなっているか

- ④ 社会状況等に合っているか
- ⑤ 条文自体について、文言を改正する必要があるか

7 参考（検証の方法について）

白岡市自治基本条例「自治のあり方」の検証に関する取組指針に掲載した取組を基本的な対象とした状況確認シートを作成して検証を行う。

なお、その方法は以下のとおり。

